

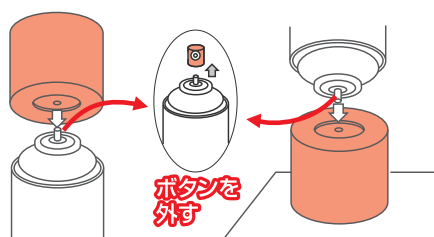
エアゾール缶の中身排出機構、残ガス排出機構のキャップ、ボタン等の使い方

業界では、エアゾール缶の中に残ったガスを確実に安全に排出するため【中身排出機構、残ガス排出機構のキャップ、ボタン等】をエアゾール缶に装着しております。但し、次のエアゾール商品には、中身排出機構、残ガス排出機構のキャップ、ボタン等は付いていません。

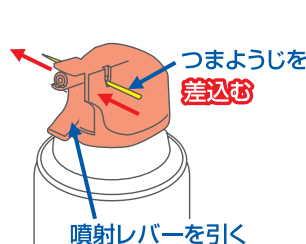
- 【例】 ●炭酸ガス、窒素ガス等の不燃性ガス使用商品（商品の表示をご覧ください）
●ガス量の少ない商品（・泡状、クリーム状、ゼリー状の商品／・内容物100g以下の商品（内容量は商品に表示してあります））

中身排出機構、残ガス排出機構のキャップ、ボタン等の使用例

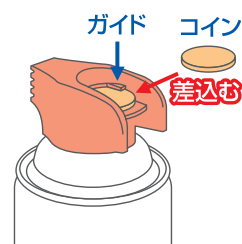
- 使用方法の代表例を示したもので、下記以外にも商品の特性によりいろいろ工夫されており、キャップ・ボタン等の形状や特徴により排出方法も異なりますので、商品に記載された使用説明を必ずご覧ください。
- 屋外の風通しの良い場所で中身及びガス抜きをしてください。



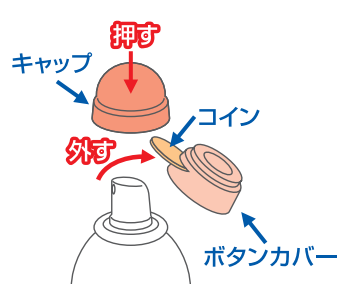
・ボタンを外し、キャップの天面を缶のノズルに押し込みます。ティッシュや新聞紙などで、周囲への飛散にご配慮ください。



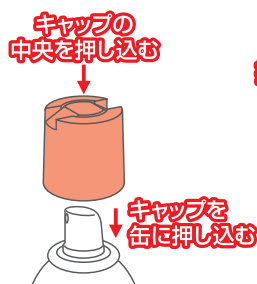
・噴射レバー引いたまま側面の孔につまようじを差し込みレバーをロックさせます。



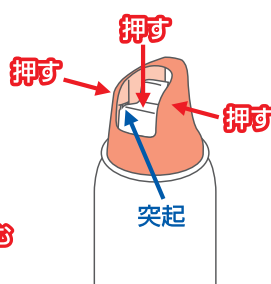
・ボタン上部のガイドの下にコインを差し込みボタンをロックさせます。



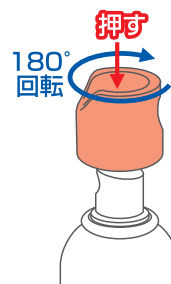
・ボタンカバーをコインなどで押し上げて外し、キャップを押し込みます。



・キャップを外し、中央部分をしっかり押し込み、キャップを缶にはめ直します。



・ボタンを押し、キャップの両側を押し、突起が入りボタンをロックさせます。



・キャップを抜き、向きを反転させ、カチとなるまで強くキャップを押し込みます。

どうしても使い切ることが出来ない時や、商品についてのお問い合わせは、商品に記載されておりますお客様相談室や販売元にお尋ねください。

●エアゾール製品処理対策協議会

社団法人日本エアゾール協会（エアゾール製品処理対策協議会事務局 03-5207-9850）

日本化粧品工業連合会	社団法人日本ガス石油機器工業会	日本家庭用殺虫剤工業会	生活害虫防除剤協議会
社団法人緑の安全推進協会	日本エアゾール容器協議会	日本エアゾールヘアフッカー工業組合	社団法人日本塗料工業会
日本オートケミカル工業会	芳香消臭脱臭剤協議会	日本石鹼洗剤工業会	日本製薬団体連合会

●中央適正処理困難指定廃棄物対策協議会